

青指ニュース

第134号
 発行者
 河内長野市青少年指導員連絡協議会
 広報部

<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/~seishikyo/>



第20回青少年音楽フェスティバル (11月20日)

～ 今年も熱く!熱く! ～

11月20日(日)キックスイメントホールにて第20回音フェス(実行委員長大佐古俊孝)が開催されました。当初20回目にふさわしく20組の応募がありましたが、最終出演グループは14組となりました。音楽を通して自分を表現する若者たちの力強い姿を目の当たりにして、200名以上の観客とともに会場は熱気に包まれました。

今回も音響・照明を担当して下さったベースオントップさんのおかげもあり、素晴らしいステージとなりました。また、出演者どうしの交流も深まり中身の濃い記念大会になりました。

ホワイエには第1回からの写真やプログラム、青指ニュースなどを展示し、当日のプログラムの中にも掲載しました。なつかしい写真や記事に見



入る観客の方々や、青指メンバーも多く見受けられました。

また、芝田市長のご挨拶もあり、市のゆるキャラ“モックル”も登場し、集客に大活躍でした。



コミュニティスクールについての講演会 (10月30日)

最初に和田教育長の説明、次に裕さんの活動報告がありました。

平成18年、60年ぶりに教育基本法が改正され家庭教育や学校と家庭、地域の連携の項が設けられました。これは核家族化や無縁社会化が進んだ今、地域とのつながりが必要になってきたからです。そこでコミュニティスクールは学校と地

域をつなげる役割を担います。

石仏小学校ではすでに「大阪掃除に学ぶ会」の指導によるトイレ掃除、「放課後のびのび教室」、「地域の防災訓練参加」など、まずはできることから始めています。後に改善点などの検証はしなければいけません、これから作り上げていくという状況です。

長野中学校区

ほのほのフェスタ

10月23日(日)、長野中学校で健全育成会主催の『ほのほのフェスタ』が開催されました。

青指は今年も焼きそばとジュースの販売を担当しました。昨年度から中学生もボランティアとして加わり、今年は8名が焼きそばづくりと販売にがんばってくれました。

おかげで、用意した700食の焼きそばは、あっという間に売り切れました。中学生のみんなも疲れたようでしたが、その顔は満足した笑顔でいっぱいでした。



千代田中学校区

楽習室「親子デイキャンプ」

9月18日(日)赤峰市民広場で校区の小学生とその保護者を対象に親子デイキャンプを実施しました。

前日の夜まで雨、週明けからも雨という天候の中で、子どもたちの思いが通じたのか、当日は快晴となりました。

参加者の緊張をほぐすため、全員が自己紹介、「じゃんけん列車」と「人間ちえの輪」というゲームをしました。

お昼ごはんは、定番のカレーを親と子どもが共同で作りました。

今回用意した薪の一部は「復興の薪」というのを使用。

午後は、親も子どもと一緒に割り箸で「ゴム鉄砲」作り、ゲーム。保護者は、「保護者テーブルトーク」。テーマは「子育てのなやみ」青指スタッフ(女性)も参加。

参加者：児童25人、保護者19人、スタッフ13人

第11回千代田バラエティーフェスタ in 楠小(10月23日)

今回、「がんばろう日本 つなごろう千代田」をスローガンに掲げゲームや3校対抗綱引大会を行いました。青指は模擬店で「綿菓子」「焼きトウモロコシ」を販売、毎回長蛇の列で準備した数も完売。入場者数は減少して1,500人未満。少子化と当市で同日に催されている、他の行事との関係が影響されたのかと思われます。

楽習室「クリスマスのリース制作と木のミノムシ作り」12月11日(日)

場所：千代田小学校(多目的教室)

千代田小、楠小学校を午前と午後分けて行いました。



加賀田中学校区

加賀田フェスティバル(10月9~10日)

10月9日加賀田中学校グラウンドで、加賀田フェスティバルを開催致しました。校区内で活動する地域のスポーツ団体やボランティア団体等の入場行進で、華やかに幕開けをしました。

メイン舞台では、個人や団体によるダンスや音楽など趣向を凝らしたステージが繰り広げられ、訪れた人達が客席を埋め尽くしました。普段のグラウンドにはない、いい匂いがいっぱいの食べ物ブースやわくわくするようなフリーマーケットが出展されました。

フェスティバルのメインは、2日間にわたり曳行される加賀田のだんじりです。だんじりは、岩湧山へ向かう山道の途中までのぼり、太鼓の音が聞こえると畑で仕事をしている方も、手を休めて一緒に曳行する自慢のお祭りです。

オリエンテーリング

11月23日に、加賀田小学校出発の岩湧山キャンプ場に向かって160名以上の参加者と共に、クイズ形式のオリエンテーリングをおこないました。

山を登ると共に紅葉が所々に色づき、川のせせらぎや小さな滝などを通り抜けるみんな大好きなコースでした。子ども達は石仏小学校の先生方の参加で、より一層テンションが上がっているようでした。

キャンプ場に到着したチームから順番に、お米を研ぎ飯盒にセットする様子はとても楽しそうでした。自然の中で、子ども・先生・保護者・みまもり隊・育成者がひとつになって時間を過ごしました。帰りの道は、疲れた様子もありましたが、全員無事に小学校へ戻り、クイズの正解やオリエンテーリングの上位発表で、ひと盛り上りしました。

今後の予定

12月17日(土)加賀田中学校グラウンドでお餅つきがあります。



西中学校区

ウォーキングゲーム (クリーン作戦) 実施

秋晴れの好天に恵まれた 11 月 26 日、天野小、高向小、西中の生徒 98 名とボランティアを含む大人 27 名、計 125 名が参加して、健全育成会、青指、PTA 合同で、西中恒例「ウォーキングゲーム (クリーン作戦)」を実施した。

AM8 時 30 分 25 チームで西中を出発、旭ヶ丘→日野→花の文化園→新滝→西中に帰るルート約 7.5 km の道のりを袋を片手にゴミを拾いながら約 3 時間楽しく歩きました。

西中到着後チームで収集したゴミの重さを自己申告、実際量った重さとの差が少ないチーム順に表

彰。最後にバーベキューを皆で楽しくいただいて、運動と清掃を兼ねた 1 日をにぎやかに終了しました。



東中学校区

楽習室、参加希望者減少に危機感!

10 月 15 日(土)、滝畑ふるさと文化財の森センターにて校区内 3 小学校生を対象に実施しました。プログラムは、手打ちバージョンのカレーうどん作りと紙ブーメラン。

参加者は児童 20 名、保護者は飛び入りも含めて 3 名。

年毎に参加者が少なくなる傾向が非常に気になるところですが、青指スタッフ 11 名と合わせて 34 名で曇空の下 10 時スタート。

手打ちうどんの仕込み。腕まくりした手があちこちから。ねかせておく間にカレーの準備。抜群の包丁さばきもあれば、玉ねぎに涙する子も。打ち台が狭くなるほどうどんを伸ばして。細長いうどんの中、きし麺風もちらほら。茹でるのはスタッフ、つまんで茹でかげんは子ども達がチェック。冷水でしめているのは班スタッフのこだわりか……。絶品のカレー汁も出来上がり。

40 名分の食材を完食、後片付けも完了。子ども達の表情をご想像ください。

あとは紙ブーメランで腹ごなし。大型の封筒ブーメランもバサバサバサ……。体育館には記念のブーメランも残してきました。取って下さった方にさし上げるそうです。

解散後、低学年の女の子が、片付け中のスタッフ一人ひとりにお礼の挨拶に廻ってくれました。疲れの吹っ飛び瞬間でした。

保護者のみなさんへ楽習室を是非体験させてあげてください!



～バルーン～

東中の「バルーン」が地域に浸透してきたのか、依頼先も増えて……。 (喜ぶべきか?)

高野街道まつり (10 月 30 日) ・市民健康スポーツラリー (11 月 13 日) ・くすのかホールまつり (11 月 19 日) ・天見小学校クリスマス会 (12 月 10 日) とバルーン活動が続きます。

一本の風船が色々と変身する驚き&楽しみが……。子ども～年配の方まで喜んでいただいています。お陰様でどこに行っても満員御礼! 大人気です。

m(*^_^*)/

人手不足の時は他校区から応援に駆けつけてくれる強力助っ人! 本当に有難いです。校区を超えて……。みなさん

一緒に楽しくバルーンしませんか?

キラキラ輝く顔を見に来てください。後、「春のくすのかホールまつり」もありますよ～



～秋祭りパトロール～ (10 月 8 日、9 日)

青少年健全育成会と合同で恒例の秋祭りパトロールを実施しました。祭りの準備期間中から、当日まで、滞りなく行われました。今年は、三日市町駅前ロータリーへのだんじり集結を見渡しやすいうフォレスト 3 階にテント

を設置しました。参加者の皆様お疲れさまでした。



南花台中学校区

「南花台ふれあいコンサート」開催

12月4日(日)南花台中学校で青少年健全育成会主催の第19回南花台ふれあいコンサートが開催されました。青指は例年通り照明と幕の開閉を担当しました。

今年は10組の出演があり、三線からバイオリン、シャンソンからフラダンスまでバラエティ豊かな演目を披露してくれました。

例年、健全育成会青年部が司会を担当するのですが、今年は南花台中学生が応援として参加し、いっしょにコンサートを盛り上げてくれました。演奏の合間にはくじ引きもあり、最後には、みんなで赤鼻のトナカイを合唱し、今年も年末を告げるイベントが終了しました。

今後の予定

12月18日(日)楽習室「クリスマスキャンドル作り」(健全育成会青年部)に協力
来年3月17日(土)ウォークラリー開催



美加の台中学校区

美加の台スポーツ大会 10月22日(土)

前日より降り出した雨が明け方まで続き、誰もが今日は中止だと思っていた。そんな矢先、スポーツ大会予定通りという連絡が入りました。

今年は例年のスポーツに加え、小学生が楽しめる企画として「スポーツチャンバラ」と「ソフトドッジボール」を実施しました。

「スポーツチャンバラ」は講師を招いて体育館で行います。頭とおなかに防具を着け、柔らか素材の剣を持ち、1:1で戦います。柔らか素材といえども力いっぱいたたかれば痛い。少し剣道に似ています。

大人の飛び入り参加も含め、約30名が白熱した真剣勝負に汗を流して楽しんでいました。

「スポーツの秋」にふさわしい、活気あふれる一日となりました。



ハロウィンパーティー

10月29日(土)、6月の苗植えから楽しみにしていた楽習室のハロウィンパーティーが行われました。

まずは、子ども達が、色、形など様々なカボチャの中からお気に入りを選び、想像を働かせペイントをすると、それぞれ個性豊かで素敵な世界でひとつしかない作品が出来上がりました。

この日はちょうど、小学校体育館で福祉委員会主

催のふれあい行事が催されるとのことで、今年はお年寄りと一緒に楽しむハロウィンパーティーが企画されました。

可愛く仮装した子ども達が、ペイントしたカボチャを持って体育館に入って行き、合言葉の「トリック or トリーツ」を唱えながらテーブルをまわると、皆さん大喜びで用意した以上のお菓子を配ってくださり、楽習室スタッフは予想外の展開にびっくりでしたが、どの子も袋いっぱいのお菓子に大満足でした。

パーティーの後は、福祉委員会が準備してくださった、かやくご飯とおすましの昼食を皆さんと一緒にいただき、とても楽しい一日となりました。



美加の台ウォークラリー 11月23日(水)

スタート時には晴れていた美加の台ウォークラリーもゴール時には少し小雨が降り出し、準備されたトン汁を食べるものそこそこに恒例の竹細工教室には多くの子ども達が参加してくれました。

子ども達は、日ごろ使い慣れない、ノコギリや小刀に悪戦苦闘しながらも竹とんぼ、竹笛、弓矢、紙鉄砲等を自分の力で作り、友達と出来上がりを競って遊び、お母さん方は細い竹を使った「ミニ門松」を作り、一足早い迎春準備を楽しんで頂きました。

